

事業者システム（10 月対応版）の導入手順説明書

ここでは、事業者システム（10 月対応版）の導入手順を説明します。

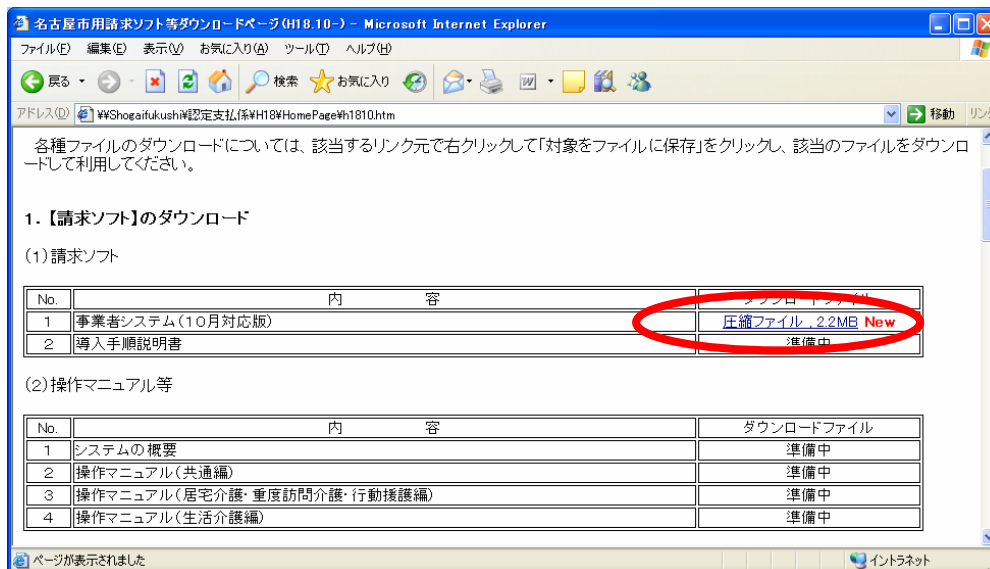
■セットアップ

（導入に必要なもの）

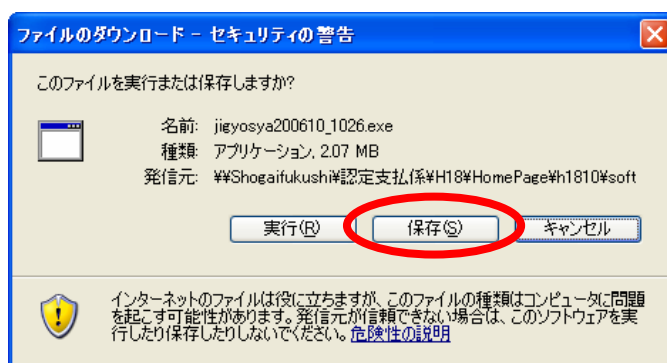
機材・・・パソコン、プリンタ

ソフトウェア・・・OS (Windows2000 または WindowsXP)、MicrosoftAccess2002 または 2003

(1) 事業者システム（10 月対応版）の圧縮ファイルをダウンロードします。



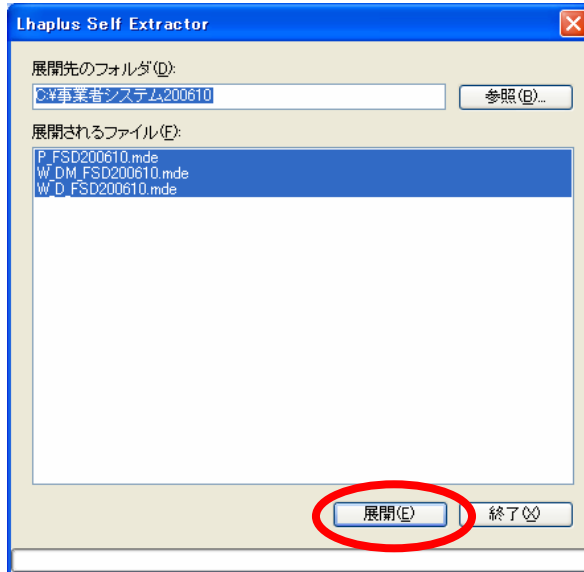
(2) デスクトップなどに保存します。（保存場所は問いません。）



(3) 保存されたファイル（jigyosya200610_1026.exe）をダブルクリックします。

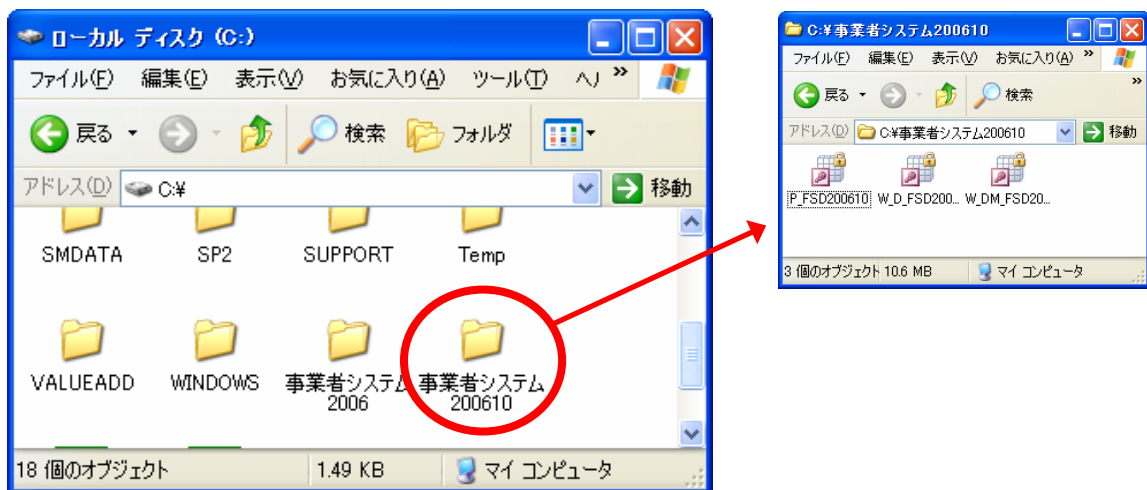


(4) 以下のウィンドウが展開したら、そのまま「展開」を押します。



(5) Cドライブの「事業システム 200610」フォルダに、事業者システム（10 月対応版）の3つのファイルが保存されます。

- ・ P_fsd200610.mde
- ・ W_D_FSD200610.mde
- ・ W_DM_FSD200610.mde



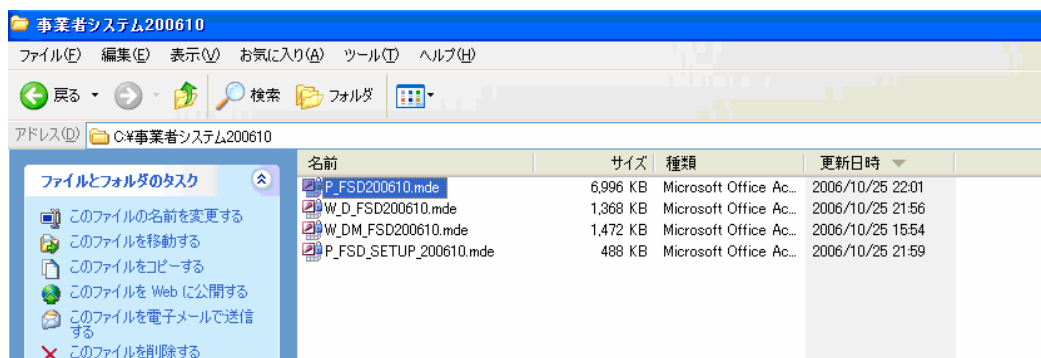
(6) これで事業者システム（10 月対応版）のパソコンへのセットアップは完了です。

■DB再リンク

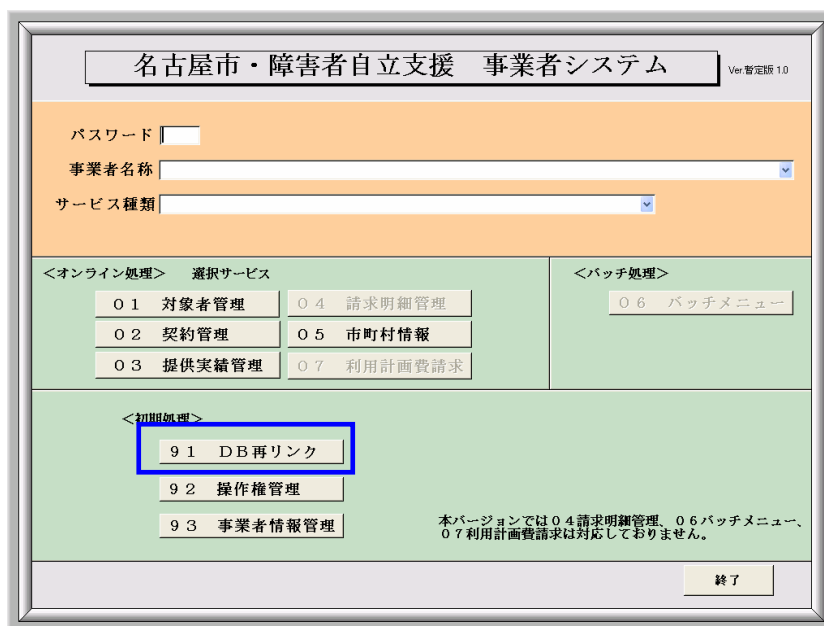
DB再リンク処理は、事業者システムのデータファイル（「W_D_FSD200610.mde」と「W_DM_FSD200610.mde」）を別の場所に保存したい場合（Dドライブや共有サーバに保存する場合など）にデータ参照が可能となるようリンク先の再設定を行う処理です。

通常（前頁(5)の状態で利用する場合）、この処理は不要です。

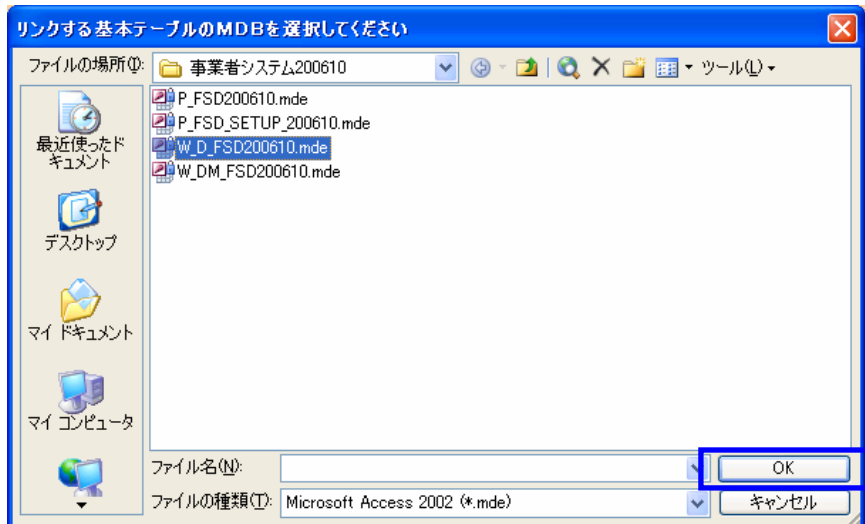
(1) 「P_FSD200610.mde」をクリックします。



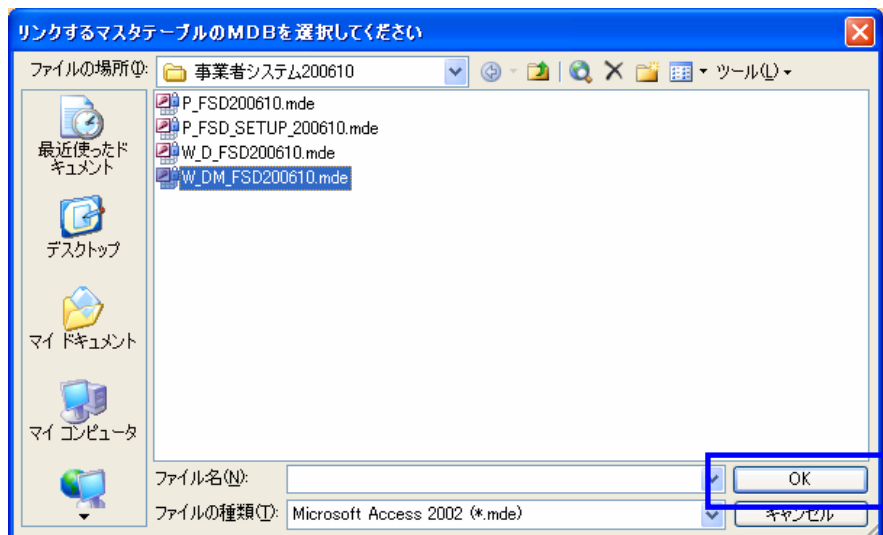
(2) 以下の画面が開きます。パスワードに「1111」を入力して、「DB再リンク」を押します。



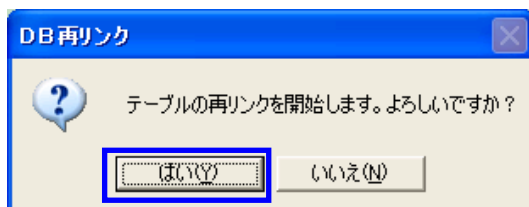
(3) 以下の画面が開きます。「W_D_FSD200610.mde」を選択し、OKを押します。



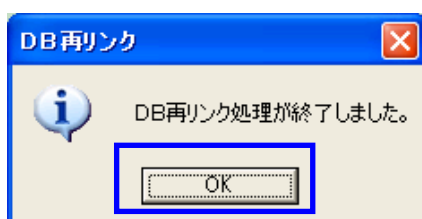
(4) 再度同じ画面が開きますので「W_DM_FSD200610.mde」を選択し、OKを押します。



(5) 以下のメッセージが出ますので「はい」を押します。



(6) DBリンク終了メッセージで完了です。



以上